

耳をすますように見る

高松市塩江美術館 開館30周年記念

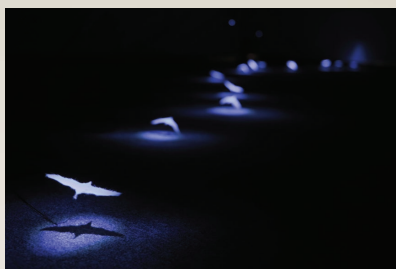
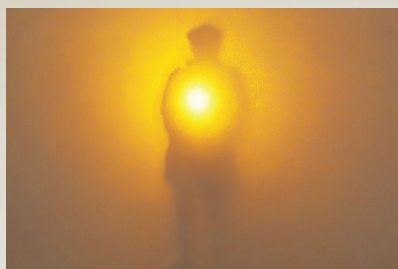
早 渕 太 亮 作 品 展 2024 9.15 sun - 10.27 sun

静か
で
ち
よ
つ
と
不
思
議
な
展
覧
会

開館時間	9:00 - 17:00 (入室は16:30まで)
観覧料	一般300円 / 大学生150円 (常設観覧料含む / 団体は20名様以上2割引) 高校生以下、65歳以上の方障がい者手帳等の所持者、 高松市キャンパスメンバーズ制度加盟大学等学生は無料
休館日	月曜日
主催	高松市塩江美術館

高松市塩江美術館
Shionoe Art Museum

高松市塩江美術館は今年で開館30周年を迎えます。それを記念して開催される第四弾の展覧会では、地域に根ざした活動が続ける現代美術作家早瀬太亮（はやぶちたいすけ）が、香川県最古の温泉郷として知られる塩江町をインスタレーション作品として表現します。水（温泉）の循環をテーマに、人間の時間軸から離れた位置から塩江という地域全体を俯瞰で眺めることを試みた一連の作品群を鑑賞・体験することで、地域の魅力を見つめなおす契機としていただけたら幸いです。



作品写真 左上より「対話」2019年 / 「耳を澄ますように見る」2022年 / 「時間の標本」2022年
左下より「記憶の教室」（屋外展示版）2010年 / 「街の灯り」2023年 / 「街の灯り」（部分）2016年
表面作品 「記憶の教室」（室内展示版）2022年
※写真は作家の過去作品です。会期中の展示作品とは異なります。

早瀬 太亮 Taisuke Hayabuchi

徳島県生まれ。鳴門教育大学大学院（彫刻）修了。インスタレーション作品では徳島県立近代美術館主催の芸術祭において3年連続グランプリを受賞。文章のみの作品では文芸社えほん大賞優秀賞を受賞。日常にあるささやかな気配を拡大して知覚できるようにインスタレーションや文章で表現を試みています。様々なアプローチで日常の中に潜む物語の発見をささやかにご提案できればと思います。

○ アーティストレクチャー

内容：出品作家が担当学芸委員と展示解説を行います
開催日：9月21日（土）
講師：早瀬太亮（出品作家）
時間：14：00～（30分程度）
場所：塩江美術館企画展示室内
対象：一般
参加料：展覧会観覧券が必要

○ 関連トークセッション

「地域とアート、これからについて」
内容：当館展示作家作家がトークセッションを行います
開催日：9月29日（日）
講師：渋谷薫（Ⅱ期出品作家）・早瀬太亮（Ⅳ期出品作家）
田淵太郎（Ⅵ期出品作家）
時間：10：00～（1時間程度）
場所：塩江美術館デッキ
対象：一般
参加料：展覧会観覧券が必要

高松市塩江美術館

〒761-1611 香川県高松市塩江町安原上602
TEL:087-893-1800 / FAX:087-893-1833

【アクセス】

自動車：高松市中央ICまたは高松西ICより約40分 / 脇町ICより約30分
飛行機：高松空港よりタクシーで約20分

<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp>

